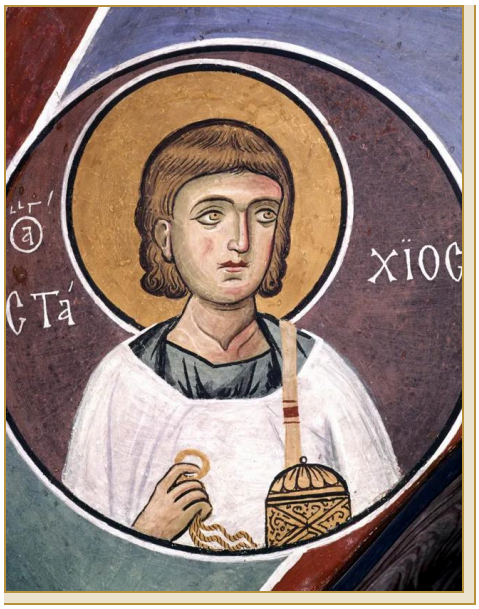


使徒継承

七十人の一人、聖スタキスから現在に至る

この継承の系譜に連なる

主教*

Garland F. Byers, Jr., J.D., D.D.‡

諸国民への主教、使徒的委任のもとに

1. 聖スタキス、七十人の一人 CO

紀元30年頃、七十人の一人としてキリストに遣わされた（ルカ伝福音書10:1）

聖書に名が記されている：聖パウロから「我が愛するスタキス」と挨拶を送られている（ロマ人への書16:9）

ビザンティウムの初代主教、紀元38年

この使徒継承の系譜は、紀元30年頃の使徒スタキスから今日にまで及び、2026年現在で1,996年にわたる。

聖スタキスからモスクワ府主教聖 Vladimirに至る継承は、コンスタンティノープル全地総主教庁およびロシア正教会が保持する主教名簿に従っている。これは、正教会が自らの使徒継承を聖スタキスおよび首召者聖アンデレにまでたどる、その同じ名簿である。

聖パウロが「我が愛するスタキス」（ロマ人への書16:9）と呼んで挨拶を送った聖スタキスは、正教会によって七十人の一人である使徒として崇敬されている。正教会は10月31日に使徒アンプリヤおよびウルパノとともに彼の祝日を守り、また1月4日に共に記念される七十使徒の中に彼を数えている。コンスタンティノープル全地総主教庁は、彼を聖アンデレによってその教会の上に立てられたビザンティウムの初代主教とし、その主教名簿の筆頭に置いている。

主教職への聖別は、以下に名を挙げる諸教会を通じて、一人から次の一人へと行われた。

この系譜の主教の中には、聖人としても崇敬されている者がいる。その名の傍らの印は、生涯の聖性のみにかかわる。それはいかなる聖別の有効性にもかかわらない。聖人として崇敬されているか否かにかかわらず、表に挙げたすべての主教は、継承において等しくその位置を占めている。

聖 聖人：英雄的な聖性の生涯を送り、今は神のもとにある者として教会が公に崇敬し、その記憶を暦において記念する人。初代教会では、聖人は信徒とその主教たちの称賛によって認められた。のちには、ローマ・カトリック教会では正式な列聖によって、正教会では列聖（glorification）によって認められるようになった。

福者 福者：ローマ・カトリック教会において、列福された人。列福は聖人としての列聖に先立つ正式な段階である。

C ローマ・カトリック教会により聖人または福者として崇敬されている。

O 正教会により聖人として崇敬されている。

CO ローマ・カトリック教会と正教会の双方で聖人として崇敬されている。

赤 殉教者：信仰のために命をささげた者。

誰が聖人であるかについて、諸教会の見解は常に一致するわけではない。ある教会が、他の教会が崇敬しない人を崇敬することもあり、印はそれぞれの聖人をどの教会が崇敬しているかを示している。

コンスタンティノープル

ビザンティウム、のちのコンスタンティノープルの主教座。首召者聖アンデレをその創立者とし、聖スタキスをその初代主教とする。総主教たち、聖スタキスの後を継いだOnesimusから、Nicholas II Chrysobergesまで。その時代に、最初のキーウ府主教が、新たに洗礼を受けたルーシの民のもとへ遣わされた。

2. Onesimus 54
3. Polycarp I 69
4. Plutarch 89
5. Sedecion 105
6. Diogenes 114
7. Eleutherius 129
8. Felix 136
9. Polycarp II 141
10. Athenodorus 144
11. Euzois 148
12. Laurence 154
13. Alypius 166
14. Pertinax 169
15. Olympianus 187
16. Mark I 198
17. Philadelphus 211

18. Cyriacus I 214
19. Castinus 230
20. Eugenius I 237
21. Titus 242
22. Dometius 272
23. Rufinus I 284
24. Probus 293
25. 聖 Metrophanes CO 306
26. 聖 Alexander CO 314
27. 聖パウルス1世 CO 殉教者 337
28. Eusebius 339
29. Macedonius I 342
30. Eudoxius 360
31. Evagrius 370
32. Demophilus 370
33. ナジアンゾスの聖グレゴリオス CO 379
34. 聖 Nectarius CO 381
35. 聖ヨハネス・クリュソストモス CO 398
36. Arsacius 404
37. 聖 Atticus CO 406
38. Sisinnius I 426
39. Nestorius 428
40. Maximian 431
41. 聖 Proclus CO 434
42. 聖 Flavian CO 殉教者 446
43. 聖 Anatolius CO 449
44. 聖 Gennadius I CO 458
45. Acacius 472
46. Fravitta 489
47. Euphemius 490
48. Macedonius II 496
49. Timothy I 511
50. John II 518
51. Epiphanius 520
52. Anthimus I 535
53. 聖 Menas CO 536
54. 聖 Eutychius CO 552
55. John III 565
56. 聖 John IV CO 582
57. Cyriacus II 596
58. Thomas I 607
59. Sergius I 610
60. Pyrrhus 638
61. Paul II 641
62. Peter 654
63. Thomas II 667
64. John V 669
65. Constantine I 675
66. Theodore I 677
67. George I 679
68. Paul III 688
69. Callinicus I 693
70. Cyrus 706
71. John VI 712

72. 聖 Germanus I [CO] 715
73. Anastasius 730
74. Constantine II 754
75. Nicetas I 766
76. 聖 Paul IV [CO] 780
77. 聖 Tarasius [CO] 784
78. 聖 Nicephorus I [CO] 806
79. Theodotus I 815
80. Anthony I 821
81. John VII 837
82. 聖 Methodius I [CO] 843
83. 聖 Ignatius [CO] 847
84. 聖 Photius [O] 858
85. Stephen I 886
86. Anthony II 893
87. 聖 Nicholas I [CO] 901
88. Euthymius I 907
89. Stephen II 925
90. Tryphon 928
91. Theophylact 933
92. Polyeuctus 956
93. Basil I 970
94. Anthony III 974
95. Nicholas II 984

キーウ

キーウおよび全ルーシの府主教たち（その最初の者はコンスタンティノープルから遣わされた）から、府主教座をモスクワに移した聖 Peterまで。

96. 聖 Michael [O] 988
97. Leontius 992
98. John I 1008年頃
99. Theopemptus 1037
100. 聖 Hilarion [O] 1051
101. Ephraim 1055
102. George 1062
103. John II 1077
104. John III 1089
105. Nicholas 1097
106. Nicephorus I 1104
107. Nicetas 1122
108. Michael II 1130
109. Clement 1147
110. Constantine I 1156
111. Theodore 1161
112. John IV 1164
113. Constantine II 1167
114. Nicephorus II 1182
115. Matthew 1201
116. Cyril I 1224
117. Joseph 1236
118. Cyril II 1247
119. Maximus 1283
120. 聖 Peter [O] 1308

モスクワ

モスクワの府主教および総主教たち、ならびに、ロシア教会が聖シノドによって治められた18世紀以降は、モスクワの大主教および府主教たち。聖Vladimirまで。

121. Theognostus 1328
122. 聖 Alexius [O] 1354
123. 聖 Cyprian [O] 1381
124. 聖 Photius [O] 1408
125. Isidore 1437
126. 聖 Jonah [O] 1448
127. Theodosius 1461
128. Philip I 1464
129. Gerontius 1473
130. Zosimus 1490
131. Simon 1495
132. Barlaam 1511
133. Daniel 1522
134. Joasaph 1539
135. 聖 Macarius [O] 1542
136. Athanasius 1564
137. 聖 Philip II [O] 殉教者 1566
138. Cyril 1568
139. Anthony 1572
140. Dionysius 1581
141. 聖 Job [O] 1587
142. 聖 Hermogenes [O] 殉教者 1606
143. Philaret 1619
144. Joasaph I 1634
145. Joseph 1642
146. Nikon 1652
147. Joasaph II 1667
148. Pitirim 1672
149. Joachim 1674
150. Adrian 1690
151. Joseph (Volchansky) 1742
152. Platon (Malinovsky) 1748
153. Timothy (Shcherbatsky) 1757
154. Ambrose (Zertis-Kamensky) 1768
155. Platon (Levshin) 1775
156. Augustine (Vinogradsky) 1818
157. Seraphim (Glagolevsky) 1819
158. 聖 Philaret (Drozdov) [O] 1821
159. 聖 Innocent (Veniaminov) [O] 1868
160. Macarius (Bulgakov) 1879
161. Joannicius (Rudnev) 1882
162. Leontius (Lebedinsky) 1891
163. Sergius (Lyapidevsky) 1893
164. 聖 Vladimir (Bogoyavlensky) [O] 殉教者 1898

アメリカ合衆国

1904年にモスクワで主教に聖別され、のちにアリューシャンおよび北アメリカの大主教となったEvdokim以降、各主教はその前に挙げられた主教によって聖別された。

165. Evdokim (Meschersky) 1904
166. Aftimios (Ofiesh) 1917

167. Sophronios (Bishara) 1928
168. John Chrysostom (More-Moreno) 1933
169. Perry Nikolaus Cedarholm 1949
170. Nils Bertil Alexander Persson 1971
171. Samuel Guido, Jr. 2004

172.

Garland F. Byers, Jr.

2013

聖職

按手

2008年8月17日、按手により。ペンシルベニア州パーマートンのSt. Paul's Lutheran Orthodox Chapelにて。

主教聖別

2013年4月20日、聖餐の執行の中で按手により。St. Paul's Lutheran Orthodox Chapel（この日はペンシルベニア州スラティントンのAmerican Legion Post 16で集会）にて。

主聖別者

主教 Samuel Guido, Jr.

共同聖別者

Bradley A. Varvil 主教

Michael Byus 主教

James Thompson 主教

按手および主教聖別の証書は、主教聖別の写真とともに、主教についてのページに掲載されている。

奉仕

2013年4月20日、Lutheran Orthodox Church, Inc. において主教聖別を受け、その後同団体において Western North Carolina 教区の大主教を務めた。バイヤーズ主教は現在、同団体に所属していない。

名誉神学博士（honoris causa）、Lutheran Orthodox Church, Inc. より授与、2013年4月20日。



本ページの日本語の聖句は、すべて文語訳聖書（旧約：明治元訳、1887年／新約：大正改訳、1917年、日本聖書協会）から引用しています。いずれもパブリックドメインです。本文：ウィキソース。聖句は抜粋して引用しており、省略箇所は「……」で示しています。

聖スタキス、壁画、1192年、キプロス、ラグデラのChurch of Panagia tou Arakos（アラコスの生神女聖堂）。写真：Byzantine Institute and Dumbarton Oaks Fieldwork Records and Papers, Dumbarton Oaks, Trustees for Harvard University, Washington, D.C.、 Wikimedia Commons経由、 CC0 1.0によりパブリックドメインに提供。原画からトリミングおよびサイズ変更を施した。